

地球の「薬箱」を救え！

— ハーバリストが語るフェアでオーガニックな薬草とは —

薬や健康食品に多くの野生の植物が使われているのをご存じですか？ こうした薬用・アロマティック植物は現地の人々の生計や健康を支え、消費国の私達の暮らしを豊かにしています。しかし中には過剰な採取により、絶滅のおそれが心配されている植物もあり、持続可能な利用について考えなければなりません。

このたび、『グリーン EXPO』のセミナーとしてトラフィック／WWF「地球の「薬箱」を救え！— ハーバリストが語るフェアでオーガニックな薬草とは —」を行います。イギリスのハーブ療法士、エレノア・ガリアさんがお話するこのセミナーでは、植物を採集している現地の人も幸せになれて、野生の植物も存続していけるような持続可能な方法や、その認証制度 FairWild (フェアワイルド)、中国、パンダの里のプロジェクトについてご紹介します。

*ISSC-MAP: 薬用・アロマティック植物の野生からの持続可能な採集に関する国際基準

セミナー開催日時：2009年7月5日(日) 11:00～12:40

※セミナーはグリーン EXPO 会場(下記参照)にて行われます

お申し込みは事前登録にて

セミナーご参加の事前登録はこちら→グリーン EXPO ウェブサイト <http://greenexpo.jp/>

グリーン EXPO 開催概要

場所：「グリーン EXPO ～エコとオーガニックが大集合～」 <http://greenexpo.jp/>

開催期日：2009年7月4日(土)、5日(日)

開催時間：10:00～18:00 (最終日 10:00～17:00)

会場：パシフィコ横浜展示ホールB、C、野外エリア

入場料：★セミナーは無料。グリーン EXPO への入場が必要ですが、グリーン EXPO への事前登録で無料になります。セミナーの事前登録とは異なりますのでご注意ください。>> 詳細・ご登録はグリーン EXPO のウェブサイトから

主催：グリーン EXPO 実行委員会

サステナブルな
ハーブ・ティーバッグを
プレゼント!



●●エレノア・ガリアさん プロフィール

英国のハーブ療法士。英国医療ハーバリスト協会会員。
1860年に英国、エジンバラに設立された Napiers Herbal Clinic and Dispensary でハーブ医療を修習し、Sussex College of Phytotherapy で学んだ後、2001年に資格を得て、自営農場で「Nether Cerne Herbs」を設立しました。Nether Cerne やドーセット (Dorset) の丘周辺に生育している野生のハーブを多く使ったクリニックを開いています。

ブラジルのイラカンピでのプロジェクトや薬用植物の保護のためのガイドラインに関わり、野生から採られる薬用植物の持続可能な採取の重要性を伝えています。

